

## 令和7年度 グループホーム～sieger～ 地域連携推進会議 記録

日 時：令和7年10月30日（木） 14：30～15：30

場 所：グループホームシーゲル柘

出席者：・利用者 入居者 A氏  
・利用者家族関係者 入居者家族関係 B氏  
・福祉に知見がある方 社会福祉法人萬象園理事 C氏  
・地域の方 地元自治会 D氏  
・スタッフ 萬象園理事長/シーゲル管理者  
サービス管理責任者  
世話人 4名  
合計10名

内 容：①理事長挨拶

②参加者紹介・スタッフの紹介

③施設の運営状況説明・利用者の意向アンケート結果について

④意見交換・質疑応答

⑤施設見学

議事録：①理事長挨拶

地域連携推進会議は、障害者総合支援法に基づき開催し、その内容を公開する事が義務付けられています。シーゲルでは、皆様方にご協力いただいています。このような形で日ごろの活動を見て頂き、より一層皆様にご理解いただける機会にできればと考えていますので、よろしくお願い致します。

②参加者紹介・スタッフの紹介

司会者が全参加者を紹介。

③施設の運営状況説明・利用者の意向アンケート結果について

- ・現在の利用状況の報告。
- ・利用者のグループホーム内での支援について
- ・利用者の日中活動の状況について
- ・機関紙「はじまりの森」の内容説明（利用者の生活の様子と生活に関するアンケート結果について）。

④意見交換・質疑応答

- A氏 : 今の生活ですが、日中は萬象園の作業に参加し、内職作業や公園の花壇管理や清掃の仕事をしています。休日は録画した番組を見たり、散歩や買物に出かけています。
- C氏 : Aさん、今の生活はゆっくり出来ていますか。いつも元気で活動している姿を見させて頂いています。生活で困っている事はありますか。地域に出て一人で生活してみようかという希望はありますか。それともシーゲルで生活するのが良いと考えていますか。
- A氏 : 困っている事はないです。シーゲルで生活するのが良いと考えています。
- C氏 : Aさんはこれからも、楽しい事や色々な事を勝ち取って、元気で過ごして下さい。
- B氏 : 入居者のEさんが10年位前に入所する時の付き添いで来ましたが、ここで元気に暮らしているのが良いと思います。
- 管理者 : Eさんは、日中は就労継続B型作業所に自転車で行われています。お年で体力は落ちてきて、自分でもその現状を少しずつ受け入れているような状況です。健康管理も含めて支援をさせて頂いています。
- D氏 : 開所した時に見学に来ました。ここは何歳まで入る事が出来ますか。
- 管理者 : 新規入所時は、基本的に65歳までと決まっています。それ以前に入所して、65歳を過ぎた方はすぐに退所しないといけない事はありませんが、シーゲルは設備的にも自分の事は自分でしないといけないので、色々な事が自分で出来にくくなれば、次の場所を考える事になります。

⑤施設見学

シーゲル・シーゲル寿康へご案内し、見学を行う。

以上